

令和7年度事業計画書

公益財団法人肥後医育振興会

熊本県における医学振興に必要な教育・研究の助成及び委託事業を行い、もって地域医療の向上と県民の健康増進及び日本国内外の医学・医療の進展に寄与するため、次の事業を行う。

1. 医学教育・研究の助成（公1）

熊本県下の医・歯・薬・保健学系の教育機関や医療機関の若手研究者（満41歳未満）に対して優秀者を表彰し、副賞を授与する。

2. 医学国際交流の支援（公1）

熊本県下の医・歯・薬・保健学系の教育機関や医療機関の外国人留学生に対して優秀者を表彰し、奨学金を授与する。

3. 熊本県民への医学医療情報提供活動（公2，公3，収1）

（1）公開講座『肥後医育塾』を開催し、熊本県民へ医学と医療の情報を提供する。（公2）

熊本県民とともに考える健康と医療を目指し、（公財）肥後医育振興会、（一財）化学及血清療法研究所、熊本日日新聞社との主催で年3回（第85回、86回、87回）開催する。より広く県民の参加を促すために、ファシリテーターの参加と熊本市外での開催を検討する。

（2）第16回熊本県医療人育成総合会議の開催（公3）

熊本県における医療人の育成に関して実態を把握しさまざまな角度から分析を行い、抽出されたテーマについて意見を交換し、また、学び合うことにより、地域医療を担う医療人の質的、量的な必要性を満たす現在、そして近未来の教育の在り方を探る。

（3）くまもと生活応援紙『SPICE くまにち すぱいす』（毎週金曜日発行：31万部）

での健康・医学・医療、その他関連記事の編集（収1）

熊本県民へ分かりやすい医学情報等を伝える目的で、（公財）肥後医育振興会並びに熊本日日新聞社の主幹のもとに検討されたテーマに沿って発信し、幅広い読者ニーズに応える。令和7年4月の紙面の刷新にあたり、「元気の処方箋（医療情報・気になる病気・健康増進・心身の不調）」を毎月第4金曜日、「家族の心配・不安に応えるQ&A 子育て応援クリニック」並びに「医療従事者によるリレーエッセー 慈愛の心 医心伝心」を毎月第2あるいは第3金曜日に掲載する予定である。

4. 学会・シンポジウムの助成（公4）

熊本県で開催される医学・生物科学関係の学会・シンポジウムを助成し、熊本県における医学・生物科学の研究推進と学術情報の発信・公開の促進に寄与する目的で、対象となる学会・シンポジウムを公募し、選考審査のうえ助成する。

5. 医学研究会・研修会等の助成（他1）

（1）熊本県下の医・歯・薬・保健学系の教育機関や医療機関の研究者が開催する医学研究会並びに研修会等に対して助成する。

（2）本九祭（医学展：医学部学生主催）の開催に対して助成する。

6. 広報活動事業（他2）

（1）（公財）肥後医育振興会の広報紙『ニューズレター第30号』を発行する。（他2）

（2）ホームページの内容を最新の情報に更新し、公益性の高い内容に充実させていく。

7. その他、本財団目的達成のため必要な事業を行う。